

令和元年度

ケース会議講座

～インシデントプロセス法を用いた事例検討会～

◎本講座ではインシデントプロセス法という事例検討方法を
実践して学んでいただきます！

- ★より効果的・効率的に会議を進めるスキルを身につけていただくとともに、
- ★アセスメントや連携の必要性を理解していただき、
施設利用者の処遇向上へとつながることを目的とします。

インシデントプロセス法とは～

実際に起こった出来事をもとに、参加者が事例提供者に質問をしていくことで出来事の背景や原因となる情報を収集し、問題の解決の方法を考えていく事例検討の方法です。

事例発表者にかかる負担
大幅軽減！！

事例提供者は資料作成の必要がなく、
検討をしていく中で参加者全員が互いの意見を聞き、話し合い、
課題解決のための判断力や問題解決力を養うことができます！

1.対象 神戸市内の社会福祉施設の職員 (会議に関する悩みを抱えている方はぜひご検討ください！)

2.講師 関西医療大学 保健看護学部 保健看護学科 講師 **室谷 牧子** 氏

3.日時 **令和2年2月27日(木) 10:00～16:00**

4.主催 社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学

5.会場 こうべ市民福祉交流センター 3階 302教室

6.定員 30名(申込み多数の場合は抽選)

7.受講料 6,000円(事前振込制)

※申込み締切り日以降に、受講決定通知と併せて受講に伴う振込用紙を受講者宛にお送り致します。

8.締切 **令和2年2月6日(木) 必着** ※締切後のお申し込みについてはお問い合わせください。



9.お申し込み ①ホームページ（「市民福祉大学」でご検索ください。）よりお申し込み、
または所定の申込用紙に必要事項をご記入の上、②郵送または③ F A Xにてお申し込み下さい。

※ F A X・郵送でのお申し込みを確認後、市民福祉大学から F A Xが電話で、受付した旨お知らせしております。
お申し込み後1週間たっても市民福祉大学からの連絡がない場合は、お手数ですがお問い合わせください。

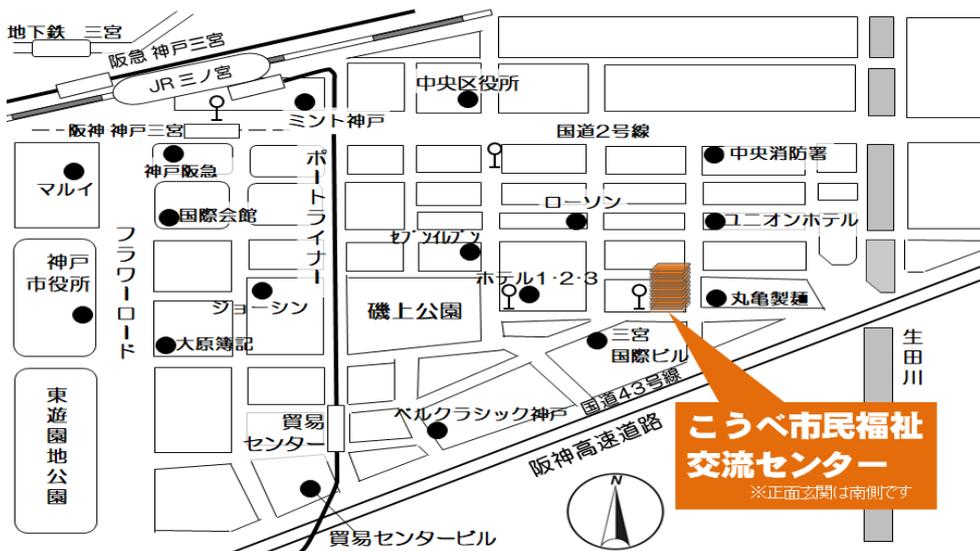
※お申し込みの際、お知らせいただいた個人情報につきましては、本講座にかかる事務以外に一切使用いたしません。

10.受講案内 受講の可否については、申込締め切り日以降に必ず受講者本人に書面（郵送）にてお知らせいたします。
（ご受講いただけない場合でも必ず受講者本人に書面（郵送）にてお知らせいたします。）

※通知につきましては、お申し込みいただきました施設宛てに送付します。

※受講日の5日前になっても市民福祉大学から通知が届かない場合は、お手数ですがお問い合わせください。

11.会場案内



<交通のご案内>

- ◆ JR・市営地下鉄西神山手線「三宮」駅、
阪神・阪急「神戸三宮」駅 徒歩15分
- ◆ 市営地下鉄海岸線「三宮・花時計前」駅徒歩7分
- ◆ ポートライナー「貿易センター」駅徒歩5分
- ◆ 市バス⑦系統「市民福祉交流センター前」停留所下車すぐ

【お申し込み・お問い合わせ・送付先】

社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学
〒651-0086 神戸市中央区磯上通3丁目1-32
TEL : (078)271-5300 / FAX : (078)271-5365
E-mail : daigaku@with-kobe.or.jp
Homepage : <http://www.shiminfukushidaigaku.jp>

